

校報まつかげ

第 10 号
令和 7 年 12 月 24 日
八幡浜市立松蔭小学校
<https://matsukage-e.esnet.ed.jp>

あかるく・やさしく・たくましく
・まんかいの笑顔で
・つながる仲間と
・かんがえよう一生懸命
・げんかいに挑戦しよう

ハンドルの重みは命の重み

校長 川田 久

下の文章は、愛媛県警のホームページ「動画ライブラリ」に掲載されているものです。交通事故で、高校生の息子さんを亡くされた父親の手記です。このような痛ましい交通事故がきっかけとなり、愛媛県では高校生の自転車でのヘルメット着用が義務付けられました。御一読ください。

大地の花束

2014年12月、伊予農業高校1年生だった大地は、学校からの帰り道、信号のない横断歩道を横断中、4トントラックにはね飛ばされ道路に頭を打ちつけ、頭がい骨骨折のため事故から5時間後に息を引き取りました。トラックの運転手は、前をよく見ていなかったので、横断歩道を渡っている大地に衝突する直前まで気付かなかったそうです。

私たち家族は毎日帰宅すると、無事に帰ってきたことを喜ぶためにハイタッチをしていましたが、この日家に戻った大地はもう動くことはなく、大地とのハイタッチの日々は突然終わってしまいました。翌日は、妻の誕生日でしたが葬儀の準備で流れてしまいました。葬儀が終わり、妻が大地の部屋を整理していた時、クローゼットの中から折り紙で作った花束が見つかりました。妻は誕生日に「お花が欲しいな」と大地にリクエストしていました。それを覚えていた大地は、サプリーズで誕生日に渡す予定だったのでしょう。大地に手渡してもらえた妻は、花束を抱きしめて泣き続けました。その事を担任の先生や大地の友達に話すと、大地は朝早く登校して折り紙をたくさん作っていたということを教えてくれました。

大地の事故から半年後、愛媛県の県立学校でヘルメット着用が義務化となりました。これ以上悲しい事故を起こさないために出来る最大限の行動でした。その後、ヘルメットで命を取りとめた子たちが何人かいます。ただ、事故が減ったわけではありません。私たち大人が、子どもたちの命を守ることができて初めて私たちも幸せに暮らすことができると思います。安全運転はテクニックではなく、心だと思います。

大地は、写真を撮るのが好きで写真部に入っていました。撮りためていた写真を見ていただいて、大地が生きていたことを一人でも多くの人に知ってもらいたい、そして車を運転する人たちは、子どもの命を守るために今一度細心の注意を払ってもらいたいと望んでいます。(大地の父親 渡邊明弘)

自動車は便利で、私たちの生活に欠かせないものになりましたが、ドライバーの運転次第で鉄の凶器に変わります。ちょっとした気のゆるみや不注意で、自分自身や、何の落ち度もない人の命を奪い、平和な家族の日常を壊してしまう可能性があります。年末、年始を迎え、飲酒をする機会が増える時期になりましたが、飲酒運転など言語道断です。ハンドルを握る重みは命の重みであることを肝に銘じ、初心者だったころの緊張感を忘れずに運転したいものです。

県警のホームページには、大地さんが生前に撮っていた写真もアップされていますので、ぜひ閲覧してみてください。

<2月の主な行事予定>

2/9(月) 入学説明会(6年) 2/19(木) 来入児体験入学
2/26(木) 参観日・学級PTA



日	曜	学 校 行 事	給 食
1	木	元日 冬季休業 (~1/7まで)	—
2	金		—
3	土	二十歳のつどい (コミカン)	—
4	日		—
5	月		—
6	火		—
7	水	七草がゆの会 (公民館) ICT支援員さん訪問	—
8	木	第3学期始業式 大掃除 分区会 集団下校11:30~	—
9	金	登校指導	○
10	土	ノーゲーム・ノーネットday	—
11	日	建国記念の日	—
12	月	振替休日	—
13	火	あいうえお話会 身体計測③ 委員会活動⑥	○
14	水		○
15	木	ALT訪問 (Kelly, Sam先生)	○
16	金		○
17	土	松蔭地区公民館落成式	—
18	日		—
19	月	学習発表会特別時間割開始 ICT支援員さん訪問	○
20	火	登校指導 ノーゲーム・ノーネットday	○
21	水	スクールカウンセラー訪問	○
22	木		○
23	金		○
24	土		—
25	日	市PTA研究大会9:30~ (コミカン)	—
26	月		○
27	火		○
28	水	学習発表会リハーサル ICT支援員さん訪問	○
29	木		○
30	金	学習発表会準備 (5,6年) 15:00~ ノーゲーム・ノーネットday	○
31	土	学習発表会(体育館)8:30~	—



災害に備える ~シェイクアウトえひめ~

12月17日（水）に、避難訓練（地震）を実施しました。県下一斉に行われる「シェイクアウトえひめ」の取組の一環です。1学期から訓練を行ってきたこともあり、今回は①停電 ②負傷者の発生 ③避難途中の余震の発生を想定して訓練を行いました。



私たち教師も、子供たちの安全を確保する立場として、その様子を把握し、今後の指導や対応に生かしていきたいと思っています。最近は北海道や東北地方で地震が頻発しています。「いつ起きるか分からぬ」「いつ起きても対処できる」ように準備していきたいものです。

地域に学ぶ ~5年生~



12月11日（木）、5年生が地域にある菓子舗を訪れました。地域の様々な職業の人たちと触れ合い、その技術や伝統、アイディアに触れ、働くことの尊さや大変さを感じようという取組の一つです。



お店の方から、伝統を守り続けることの大切さや誇り、そして地域の人から愛され続けていることへの喜びを教えていただきました。子供たちにとって、大変意義深い学習になりました。

学習発表会について

今年度の学習発表会は、1月31日（土）行います。発表会の構成は、昨年度と同様に子供たちの思考力や表現力の育成を目指し、学んだことや思いや願いを様々な形で発表いたします。3学期に入ると各学級で練習が始まっています。子供たちの体調管理等、引き続きよろしくお願ひいたします。

なお、当日の体育館の開場時間は、準備等の都合により、8:00（開演8:30）とさせていただきます。予め御了承いただきますようお願いします。



（地域での子供たちの様子や学校への御要望、本紙を読んでの御感想・御意見等）



受賞おめでとう！



（12月10日伝達分）

○ えひめこども美術展<書写の部>

（硬筆の部） 入選	安藤 川口 木野 河室 室中 福川 泉	汐里 春奈 悠華 羽百 華花 漆 華奈	（1年） （1年） （2年） （3年） （4年） （5年） （6年）	泉 楠 脇 松 齊 藤 山	本 水 田 田 齊 藤 山	双葉 夢菜 碧唯 花葉 梅陸	（1年） （2年） （2年） （4年） （5年） （6年）
--------------	---------------------------------------	---------------------------------------	--	---------------------------------	---------------------------------	----------------------------	--

（毛筆の部） 入選	小泉 泉 山本	一華 優衣 幸輝	（3年） （4年） （6年）	田中 宮本	信羽 侑妃乃	（3年） （5年）
--------------	---------------	----------------	----------------------	----------	-----------	--------------

○ 八幡浜市教育美術展

入選	高橋 渡 安石 脇 松浦 山本	潤仁 瑞陽 都奈 結翔 奈 陸	（1年） （2年） （3年） （3年） （5年） （6年）	上甲川 池川 田口 丘頭 梶原 福泉	甲川 口 頭 原 絵 華奈	彩莉 楓 月奈 晴生 繪理 華奈	（1年） （2年） （3年） （4年） （5年） （6年）
----	--------------------------------	--------------------------------	--	-----------------------------------	------------------------------	---------------------------------	--

○ 八幡浜市食育コンクール

銀賞	西宮文之介	（2年）
奨励賞	中広湊	（5年）

○ 税に関する絵はがきコンクール

佳作	上甲城太郎	（6年）	加藤有夏	（6年）
	福泉華奈	（6年）		

○ 救急に関するポスターコンクール

佳作	齊藤叶梅	（5年）
----	------	------

○ JA共済全国書道コンクール南予審査会

入選	宮本侑妃乃	（5年）
----	-------	------

○ 小学生人権メッセージコンテスト大洲地区大会

奨励賞	加藤有夏	（6年）
-----	------	------

冬休み

～ネットゲームやSNSと上手につき合う～

ネットゲームやスマホ、SNSによるいじめやトラブルが増えています。スマホを扱う年齢も、どんどん低年齢化しているようです。トラブルを避けるための「予防策」がとても大切です。



① ルールを設定しましょう

「〇時以降は使用しない」や、「〇時間以上は使用しない」など、家庭の中でのルールづくりが大切です。一方的な押し付けではなく、親子で互いに話し合って決める効果があります。

② 危険性を充分に認識させましょう

インターネット上では、投稿（写真投稿を含む）で個人情報が流出してしまう恐れがあります。また、一度投稿したり書き込んだりした情報を削除するのは、非常に困難になります。中には、被害者が高額な賠償請求を行った事例もあります。

③ メッセージなどを送るときは、相手の立場に立って…

投稿やメッセージを送る際は、現実社会の発言と同様に、相手の立場を考えることが必要です。悪口や人を傷つけるメッセージは、絶対に送らないことが大切です。



（地域での子供たちの様子や学校への御要望、本紙を読んでの御感想・御意見等）

御芳名（ ）

匿名でもかまいません。



(クラシック)



3・4年生 砂部焼絵付け体験・子どもの城



